

## 農薬を適正に使用して 『農作物・生産者・環境』の 三つの安全を守りましょう

安定的な生産のために農薬は必要な資材です、適切に使いましょう 農薬は、病害虫・雑草への効果だけでなく、農作物への薬害や残留、環境影響などについて安全性が 確保できるよう使い方が決められています。安全に使うために地域での連携を大切にしましょう。

#### 農薬が飛散(ドリフト)しないように注意して使用しましょう

農薬は、剤型や風、散布器具と作物の距離、散布圧力などによって、目的とする作物以外の農作物に飛散することがあります。飛散(ドリフト)は、周辺作物への薬害、残留基準値をオーバー、近隣住民や環境への悪影響につながるので、以下の点に注意して農薬散布をしてください。



基本を守って、農作物の安全・生産者の安全・環境の安全を徹底します。

JAグループ和歌山

### 農薬を安全に使用するためのお願いです。 AJAグループ

# 使用前使用時使用後の確認が大切です

農薬的

農薬使用のチェックリストで確認してみましょう!



### 農薬の使用前に確認する事は何ですか?

□農薬登録番号のある農薬を選びましょう

一農薬ラベルをよく読みましょう

作物名、使用量・希釈倍数、使用時期・収穫前日数、

総使用回数、注意事項、最終有効年月を確認しましょう

■ 散布器具の点検を行い、前回使用時の薬液が残って

いないか等確認し、使用前に通水し洗浄しましょう

□ 生産者同士、住民、他業者と連携をとり、作業スケジュールなど連絡を密に行いましょう





安全に使用するため

1 1

### 農薬の使用時に確認する事は何ですか?

- □ カッパ天国エースなどの防除衣や農業用マスク、ゴーグル・メガネ、 手袋などの保護具を着用しましょう
- 散布圃場面積にあわせ、散布液は残らないよう調製しましょう
- 農薬飛散防止のための基本的な施用法を実践しましょう
  - 風向きに注意し、風の強い時は散布を控えましょう
  - 作物の近くから散布し、圃場の縁近くは内側に向けて散布しましょう
- 育苗箱やセルトレイなどに農薬を使用する際はシートを敷くなど

農薬がこぼれないよう注意し、

後作への影響を防止しましょう

□ 土壌くん蒸はかならず被覆しましょう





### 農薬の使用後に確認する事は何ですか?

- 散布器具のタンクやホースに農薬が残らないようによく洗浄しましょう
- ☑ 廃液は河川等の水系に流れないよう注意しましょう
- □ 水田の農薬使用後、7日間は止水管理を徹底しましょう
- □ 農薬は鍵のかかる専用保管庫に入れ管理することを徹底しましょう
- □ペットボトル等の移し替えは誤飲の原因になるのでやめましょう
- 圃場、作物ごとに農薬の使用履歴を都度記録しましょう

散布日、農薬名(剤型)、散布 した量(使用量・希釈倍数)は 必ず記載しましょう







農薬は 周りに配慮し 正しく使用!

JAグループ和歌山